ニデック健康保険組合

健保だより

2026年 秋号



● CONTENTS ●

はじめに：ニデック健保運営について …… 2
2025年度(FY25)振り返り・
2026年度(FY26)取り組みについて …… 3
健康保険組合(公法人)とは?／
関係機関への報告・監査対応について／
ニデック健保において大切にしていること …… 4
被扶養者資格調査(検認)実施のお知らせ …… 6
健診関連(2025年度総括および
2026年度改定)について …… 7
健康づくり応援イベントのお知らせ …… 8
健保チャンネルのご案内 …… 9
KOSMO Webのご案内
～健診結果と医療費を「見える化」!～ …… 10
2025年度 決算のお知らせ …… 12
ニデック健保の理念・ビジョンと事業運営について … 13
保健事業年間カレンダー …… 14
ニデック健保の保険給付について …… 15
コンテンツラリー(応募アンケート)の実施について … 16

ニデック健保へのお問い合わせはこちらから！▶

みなさまの健康づくりにお役立てください

はじめに：ニデック健保運営について

ニデック健康保険組合　常務理事　**住友　剛**

平素よりニデック健保の運営に対し、多大なるご理解とご支援を賜っておりますことに、心より感謝申し上げます。
2026年度・健保だより春号でもご案内のとおり、現在、ニデック健保・立ち上げ期（設立より3年間）においては、「共に知る」をテーマ・軸とした活動を進めています。
今回の健保だより秋号および次回の春号では、「共に知る」うえで、「健康保険組合（公法人）とは?」を知っていただきながら、皆さんに「健康をキーワードに今を知る」ための情報をお届けいたします。

※各種情報については、2025年度（FY25）活動の振り返りとともに、2026年度（FY26）の取り組みの進捗も交えて、お伝えさせていただきます。

健保運営におけるコンセプト&メッセージ

	コンセプト	社員ご本人・ご家族へのメッセージ
発展期（継続する未来） ※持続可能な健保運営 （健康増進の文化醸成）	共にはぐくむ （FY30以降）	働きがい・生きがいに寄与する健康文化を 皆様と共にはぐくみます。
成長期（3年） ※本格的な健保運営 （軌道にのせる）	共に育てる （FY27～FY29）	皆様と共に個々人の健康を未来に向けて 育てていきます。
立ち上げ期（3年） ※新設の健保運営 （しっかりとした基礎をつくる）	共に知る （FY24～FY26）	皆様と共に健康をキーワードに 今を知るための歩みを進めていきます。

※皆様方とともに、健康増進の文化を根付かせていくために、役職員一同、日々の職務に邁進してまいります。

FY25振り返り&FY26取り組み

健康増進に向けての3つの柱	2025年度 振り返り 上期（4月～9月）	2025年度 振り返り 下期（10月～3月）	2026年度 取り組み 上期（4月～9月）	2026年度 取り組み 下期（10月～3月）
❶データに基づいた保健事業の推進 健康診断データや医療費データを科学的に分析し、個々の生活習慣に合わせた予防策や健康増進策を考案・実行します。	■加入各社での状況把握 社員向けアンケートを実施のうえ、各社の実施状況について調査（時期、医療機関、項目等）を行う。 ■ご家族への受診勧奨案内 健康診断・がん検診の案内資料をご自宅に送付（4月） 未予約者に対し、受診勧奨資料を送付（9月・12月）		■巡回型健診の三者間契約（情報連携の基盤構築） 「医療機関」と「各社」の二者間契約から、さらに「健保」を加えた三者間契約へ変更のうえ、健診・検査実施をする。 ■ご家族の健診受診率向上 健診受診率（FY25:約40%⇒FY26:約60%）を目標に引き続き、各種案内・取り組みを進める。 ■重症化予防/ハイリスク者への対応 健診未受診者でとくに重症化リスク等が懸念される方々への啓発・周知徹底に取り組む。	
❷セルフマネジメントをサポート 健康アプリやオンライン相談など、デジタル技術を積極的に取り入れ、皆様が日々の健康状態を簡単に把握し、自律的に健康管理できる環境を整備します。	■脳卒中予防 ■禁煙プログラム ■ニデック健保Webサイトリニューアル（第1弾）FY25・健保だより秋号にてご紹介 社員向けアンケートとHPのアクセス分析の結果を踏まえ、改修を行う。 ■マイナ保険証への登録・移行等 FY25・健保だより秋号にてご紹介 マイナ保険証への登録・移行や資格確認書の交付に関する案内を行う。		■健康啓発 ■年間カレンダー・保険給付 ■ニデック健保Webサイトリニューアル（第2弾）FY26・健保だより春号にてご紹介 ■健康増進活動（くうねるあるく+ふせぐ） ■健康啓発特設サイト（健保チャンネル）	
❸ニデック健保加入会社との連携強化 ニデック健保に加入するニデックグループ各社の皆様との対話・場づくりを進めながら、健康に対する多様なニーズや課題を踏まえ、より良い事業運営の検討・反映に結び付けていきます。	■人事関係者向け説明会の実施 各社人事部長および担当者への健保事業・業務運営に関する説明会を実施する。 ■各社担当者用の健保運営サイト開設 日頃の業務運営を円滑に行うために、各社担当者との情報連携のための健保運営サイトを開設する。 ■各社（事業所）への訪問		■FY26・健診・検査費用に関する改定 ■コラボヘルスの強化 各社（企業側）が実施する「健康経営」と健保（医療保険者側）が実施する「データヘルス計画」を一体的に推進し、相乗効果を生み出すことを目的にこれを推進するための見直し・整備を図る。	

「共に知る」ための情報のお届け

〈2025年度（FY25）振り返り・2026年度（FY26）取り組みについて〉

※【　】=掲載頁

【P4・P5】 **ニデック健保の運営について**
ニデック健保をより知っていただくために、「健康保険組合（公法人）とは?」「関係機関への報告・監査対応について」「ニデック健保において大切にしていること」をご紹介しています。

【P6】 **被扶養者の資格確認調査について**
被扶養者の資格確認調査（検認）について、2026年度での実施概要やポイントなどをお知らせしています。

【P7】 **健診関連（FY25総括およびFY26改定）について**
2025年度の健康診断・人間ドックに関する受診状況および2026年度での健診コースやオプション検査での改定について、ご案内しています。

【P8】 **コラボヘルス①（くうねるあるく+ふせぐ）**
【P9】 **コラボヘルス②（健保チャンネル）**
社員向けの健康づくり応援イベントでの模様や、社員・ご家族の方を問わず、みなさまにスキマ時間に手軽にご覧いただける健康啓発特設サイトのご案内をしています。

【P10】 **KOSMO Webのご案内**
【P11】 **①健康診断の結果を確認（わかるとかわる）**
②毎月の医療費や給付金の支給などを確認

【P12】 **2025年度　決算のお知らせ**
2025年度の決算について、その概要とともに、健全な事業運営が保たれていることをお知らせしています。

【P13～P15】
再掲 **理念・ビジョン/事業運営に関する全体像&方針（概要）**
再掲 **保健事業年間カレンダー**
再掲 **ニデック健保の保険給付について**
特にみなさまに知っておいていただきたい、ニデック健保の情報について再掲にてご案内しています。

【P16】 **ニデック健保コンテンツラリー（応募アンケート）の実施について**
「共に知る」をテーマとして、ニデック健保からご紹介する各種コンテンツを巡っていただき、コンテンツに関する簡単なアンケートに答えると、抽選で100名様にプレゼントが当たります。

健康保険組合（公法人）とは？

健康保険組合は、本来、国が実施すべき健康保険制度の運営を代行するという役割を担っています。このため、法令上の位置づけとしては「法人」でありつつ、設立においては、国の許可がともなうことから「公法人」とされています。

さらに、「公法人」であることから、運営全般（組織体制（理事会・組合会）、運営方針決定方法、組織内のルール（規約・規程）、財政運営のあり方（予算・決算の策定等）、など）において、国・厚労省からの法令通知等による制限・制約があり、コンプライアンス・公平性・透明性が強く求められています。

なお、その前提となる運営等を踏まえ、健康保険組合の業務は、一般的には「事業運営関係業務」と「基幹業務」に大別されます。

●健康保険組合の運営業務

総 論（前提となる健保組合運営）			
健康保険組合としての事業運営		理事会・組合会での運営	
事業運営関係業務		基幹業務	
①庶務 （運営管理全般）	健康保険組合の規約・規程及び役員を選出する選挙等を管理する業務	③適用・徴収・給付	組合員の資格、報酬管理、保険料の徴収及び保険給付の審査決定を行う業務
②経理・会計	健康保険組合の年度毎の予算、決算、収支及び財産を管理する業務	④保健事業	組合員を対象とした健康診断及び保健指導の実施等を行う業務
		⑤個人情報	組合員の個人情報を安全に取扱うための業務

関係機関への報告・監査対応について

ニデック健保では、日常の運営において、関係機関（行政等）から2024年度：253通、2025年度：353通の通達・事務連絡等を受けており、定期的な報告要請・監査・指導等に対して、日々、適切に応えています。また、健康保険組合での対応として、自己整備や自己点検を行っています。

健康保険組合	内容/所要時間 約30時間（自己整備 約10時間・自己点検 約20時間）	
健康保険組合での対応 	【自己整備】 日常での情報整理および書類棚卸し	○国・厚労省からの指導等に基づき、日常業務運営における情報整理および書類棚卸しを行っている。 
	【自己点検】 健保運営に関する自己点検（監査）	常務理事による点検（理事長確認） ○国・厚労省からの指導等に基づき、事務局運営に関する自己点検を実施している。（厚労省の総合監査・経理監査に沿ったもの） ○上記を踏まえ、健康保険組合事務局からの監事監査での報告・点検に繋げている。

なお、健康保険組合での対応後には、監事による監査を実施いただいています。

監事	内容/所要時間 約4時間（監査当日 約3時間＋追加確認 約1時間）	
監事監査での対応 	【監査】	○理事会・組合会にも属さない独立した監査機関の位置づけとして「監事」の設置が義務付けられており、少なくとも年度終了後にて、組合会が決算を承認する前に監査の実施を行うことが法令で定められている。 ○監事による内部監査項目等については、国・厚労省における所定の健康保険組合監査項目（通知）書の項目毎の内容に沿って実施するものとしている。 

ニデック健保において大切にしていること

ニデック健保では、国の認可における設立要件として、**健康保険の大原則でもある、相互扶助の精神によって成り立つ・助け合いの制度を基本**としています。

主な目的は、加入会社にて働く社員（ならびにその扶養家族）の方々が、傷病時に必要な医療費や各種手当金などの支給を受け、生活の安定を図る一助とするものです。

そのため、ニデック健保においては、新設健康保険組合として持続可能な事業運営を目指すために、次の3つの点を大切にしながら、そのバランスを図ることとしています。

❶ 中長期での事業計画に基づいた健保運営

2025年度健保だより秋号・2026年度健保だより春号でもご案内のとおり、立ち上げ期・成長期・発展期での中長期の事業計画（理念・ビジョンと事業運営の方向性・方針等）に基づいた健保運営を進めています。

❷ 国全体での動向を踏まえた保険料（率）

健康保険組合の運営は、保険料収入として社員の方々の毎月の給与や賞与から引かれる健康保険料から成り立っています。この健康保険料においては、国全体での健康保険制度の状況から、その多くを高齢者（65歳～74歳の医療費の不均衡調整や75歳以上の医療費を支えること）のために、国への納付金や支援金として拠出することとなっています。また、拠出後に残る保険料収入は、所定のルールに則り、先にご紹介した健康保険組合の業務に関する各種費用として割り当てるものとしています。

なお、ニデック健保においては、国全体での動向なども踏まえながら、その保険料（率）は、設立時より、全国の健康保険組合の平均保険料率とほぼ同水準の93‰（パーミル＝分かりやすく百分率では言えば9.3%）とし、昨今、世間での保険料（率）が上昇傾向にある中では、日頃の保険料（率）そのものは、比較的抑えた水準を維持させるもの（健康保険組合としての保険料収入もその分抑えるもの）としています。

❸ 健全財政での健診補助と医療費補助

中長期での健保事業の運営を見定めながら、「保健事業の充実」と「適正な保険料（率）」の最適なバランス維持を図るよう努めています。

① 健診補助

健診に関する内容やその補助については、ニデック健保HPにてご案内のとおり、2026年度にて、健診・検査補助の改定（増額）を行っていますが、現在の保険料収入からは、当面の間、同補助金での見直しが最大限となり、これを維持させたいと考えています。（健診・検査補助の増額が、ダイレクトに日頃の保険料の増額へと繋がらないよう補助額の見直しを行っています。）

【参考】ニデック健保HP：2026年健康診断・人間ドックのご案内
https://www.nidec-kenpo.or.jp/inm/news/detail.php?id=105

② 医療費補助

相互扶助の観点から、ニデック健保では、実際に医療などにかかられる方々（例えば、病気やけがをしたとき、出産をしたとき、など）に対して、国が定める法定給付に加えて、健康保険組合としての補助を上乗せ（付加給付）する仕組みを設けています。

これは、全国健康保険協会管掌健康保険（通称：協会けんぽ）にはない仕組みであり、全国の健康保険組合においても、健康保険組合として健全な財政運営を維持することで叶う仕組みでもあります。
（全ての健康保険組合で付加給付を設けているものではありません。）

【参考】ニデック健保HP：保険給付一覧
https://www.nidec-kenpo.or.jp/member/outline/list.html

2026年度

被扶養者資格調査(検認)実施のお知らせ



スマホ・PCから簡単手続き！Webでの確認にご協力をお願いいたします

みなさまからお預かりしている大切な保険料を適正に運用し、公平な健康保険制度を守るため、
今年度も「ご家族の被扶養者資格調査(検認)」を行います。
今年度は主に「ご夫婦ともにお仕事をしている(共働き)ご家庭」を対象に確認を進めます。
対象のご家庭には個別にお知らせをお送りしますので、期限内に手続きをお願いいたします。



なぜ「確認手続き」が必要なの?

健康保険は加入者のみなさまの保険料で成り立っています。
扶養の条件から外れた方が加入し続けてしまうと、本来支払わなくてよい国への納付金や医療費などの給付金に影響し、将来的な保険料の値上げなど、みなさまの負担増につながってしまいかねません。
大切な保険を守るための確認作業となりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

① 今年度の確認対象者



ご夫婦ともにお仕事をしている(共働き)ご家庭

共働きの場合、お子さまなどはどちらの扶養になるの?

健康保険法上のルールにより、原則として「年間収入が多く、主に家族を養っている方」の健康保険にご家族を入れることになっています。

判断ポイント	ルール
収入の比較	夫婦で年間収入(見込)を比較し、多い方の扶養に入れます。
収入差が少ない場合	収入の差が10%以内の場合は、家計の実態・申告を踏まえ総合的に判断します。
ご家族自身の収入	扶養に入っている方の収入が基準内(原則年収130万円未満/60歳以上等は180万円未満)であるかも確認します。

※配偶者の収入増加などで主たる生計維持者が変わる場合や、被扶養者の就職・収入増加などで要件を満たさなくなった場合は、扶養の更新手続きが必要です。

② 回答・審査期間

回答期間 2026年11月 2日(月)～2026年11月25日(水)
審査期間 2026年11月10日(火)～2027年 1月25日(月)

※ただし、回答に不備がある場合には、差し戻しのうえ再提出をお願いすることがあります。

③ お手続きの概要(KOSMO Webでかんたんオンライン回答) ※株式会社法研に委託して実施します。

紙の書類記入や郵送は不要です。スマホやPCから質問に回答し、必要書類をアップロードしてください。

- **Step 1** KOSMO Webへログイン：スマホからアクセス可能です。
- **Step 2** メニューを選択：画面上の「資格確認(検認)」を選択します。
- **Step 3** 回答・書類アップロード：質問に答えて表示される書類をスマホで撮影してアップロードします。
- **Step 4** 送信完了メールが届いたら、受付完了。内容審査を行います。
- **Step 5** 「審査結果の確認」で手続き完了を確認します。



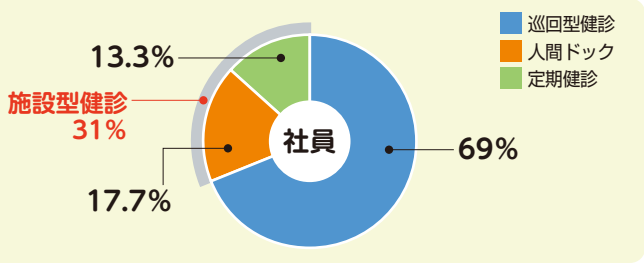
ご注意 期日までに回答や書類提出がない場合、健康保険法第51条等に基づき、健康保険が使えなくなったり、過去に遡って扶養が取り消されたりすることがあります。必ず期限内のご回答をお願いいたします。

健診関連（2025年度総括および2026年度改定）について

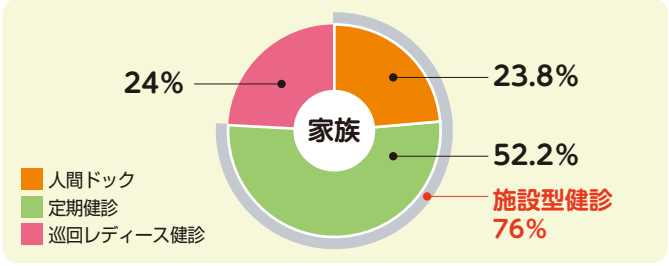
■2025年度の健康診断・人間ドックの受診状況は以下のとおりです。

受診した健診種別（%）

会社で受ける「巡回型健診」を利用された方が約7割、契約医療機関での「施設型健診」を受診された方が約3割でした。

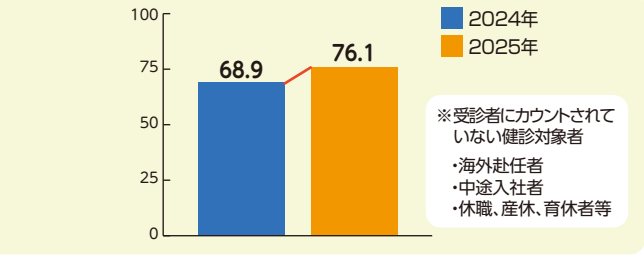


契約医療機関での「施設型健診」を受診された方が約7～8割、お近くの商業施設等での「巡回レディース健診」を利用された方が約2割でした。



健診受診率推移（%）

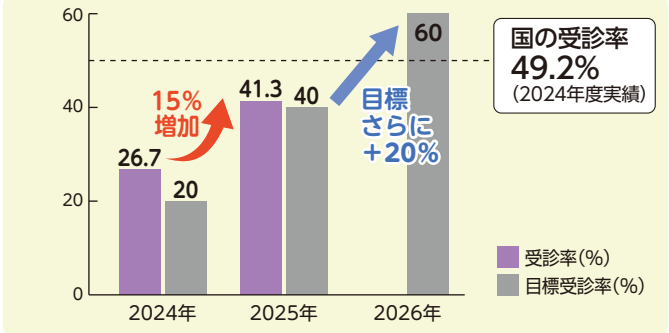
2025年度からは、巡回型健診の結果についても健保での回収を実施し、受診率の把握を進めました。



主な取り組み内容

●2024年度　：各社の巡回型健診の実施状況が分からない状態
●2025年度～：巡回型健診のデータを加入全社分回収することによって実施状況を把握
※2026年度は、巡回型健診を実施する医療機関と会社の二者間契約から、さらに「健保」を加えた三者間契約を締結

家族の健診受診率は、前年度から約15%増加し、2025年度の目標として定める受診率（40%）を上回りました。

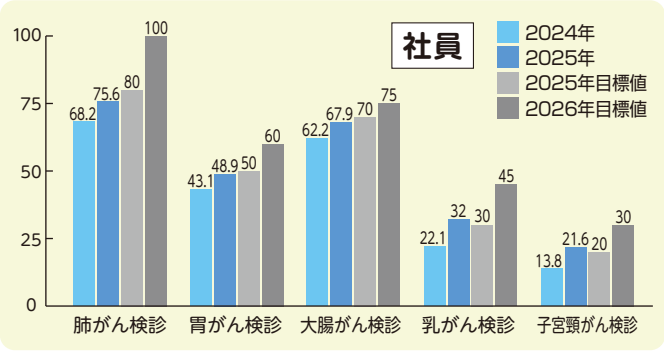


主な取り組み内容

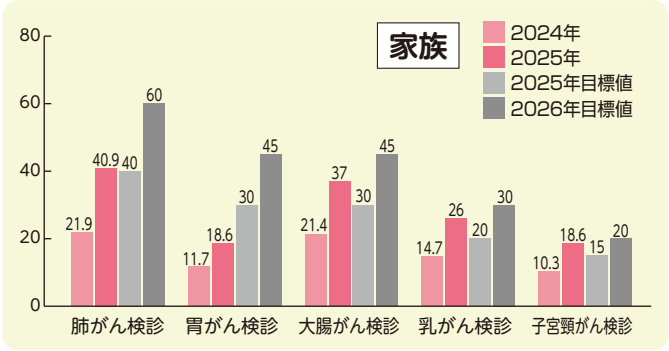
1. 健康診断・がん検診の案内資料をご自宅に送付（4月）
2. 未予約者に対し、受診勧奨資料を送付（9月・12月）

がん検診受診率推移（%）

がん検診の中で、女性特有のがん（乳がん・子宮頸がん検診）の受診率はまだ低い状況です。みなさまが、より安心して受診できる環境づくりを検討してまいります。



全てのがん検診について、受診率そのものが必ずしも高いものではない状況です。定期健診と合わせて、よりスムーズに受診できるよう、サポート体制を整えてまいります。



■2026年度の改定は以下のとおりです。

2026年度改定

健診コースの改定（赤字部分が追加・変更点です）

対象	コース		補助額
社員・家族・任意継続	施設型健診	定期健診	全額補助（自己負担0円）
		人間ドック	50歳以上 22,000円▶（変更後）上限 25,000円まで 49歳以下 10,000円▶（変更後）上限 15,000円まで
家族・任意継続	巡回レディース健診		全額補助（自己負担0円）
	特定健診（集合契約A・B）		全額補助（自己負担0円）

オプション検査の改定（赤字部分が追加・変更点です）

オプション検査	対象年齢	補助額
胃がん検診（胃バリウム・胃カメラ検査）	50歳以上	12,000円▶（変更後）上限 15,000円まで
大腸がん検診（便潜血検査）	40歳以上	上限2,000円まで
乳がん検診（マンモグラフィー）	40歳以上	6,000円▶（変更後）上限 8,000円まで
子宮頸がん検診（子宮頸部細胞診）	20歳以上	全額補助（自己負担0円）

※オプション検査は「定期健診」「巡回レディース健診」に追加可能。

※人間ドックにて、次の検査項目を追加（金額は、医療機関により異なるため割愛）
・眼圧検査・腹部超音波検査・血液検査（ヘマトクリット（Ht）/MCV/MCH/MCHC）
※社員の人間ドックの場合、労働安全衛生法上の法定項目は別途会社から補助となります。その他検査項目については、上記、上限の範囲でニデック健保からの補助適用となります。

健康づくり応援イベントのお知らせ

ニデック健保では社員のみなさまの健康づくりを応援するイベント くうねるあるく+ふせぐ を年2回（6月、10月）開催しています。

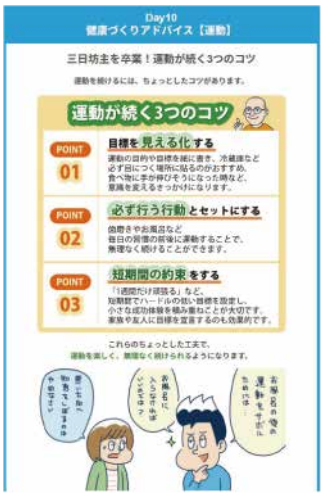
「くうねるあるく+ふせぐ」とは？

本イベントは、**動画セミナー**や毎日届く**メルマガ**、**ウォーキング**イベントなどを通じて、よりよい生活習慣のポイントを楽しく学べる参加型イベントとなっています。
「食事（くう）」「睡眠（ねる）」「運動（あるく）」そして「病気予防（ふせぐ）」の健康習慣を身につけましょう。

メルマガの一例

動画セミナーの内容や健康情報を分かりやすく、コミカルにメルマガ形式で毎日、日替わりでお届けします。





動画セミナーの内容をまとめた健康情報を楽しく学べるメルマガ

ウォーキングについて

ウォーキングでは歩数履歴がグラフで確認できるほか、個人・団体内個人・団体対抗のランキングが表示され順位を確認することができます。



【団体内個人ランキング】



ニデックグループだけでなく他の健保組合の方とも順位を競えるランキング

全国の拠点でも続々とご参加いただいています！

ニデックグループみんなで一緒に、楽しく健康習慣を身につけていきましょう

第一回にご参加いただいたNPSCのみなさま



各社の広報風景

（ご担当者のみなさまいつもご協力ありがとうございます）



次の開催予定は来年6月になります

エントリー開始時にはニデック健保ホームページのTOPページで詳細をお知らせいたします。
社員のみなさまのご参加をお待ちしています。

2026年
7月
開設

スキマ時間に

健保チャンネル



まずはここから
今日からプラスする健康づくりのヒント

ニデック健保では、
みなさまの毎日の健康づくりをサポートするため、
健保ホームページに健康啓発特設サイト
「健保チャンネル」を新設いたしました。

パソコンやスマートフォンから、忙しい毎日のちょっとした「スキマ時間」に手軽にご覧いただけるサイトです。毎日の健康づくりに、ぜひお役立てください！

主なコンテンツのご紹介

3分動画シリーズ（全28本）

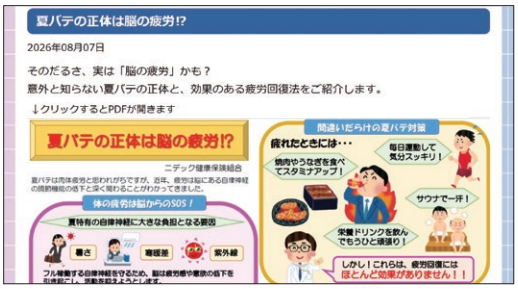
生活習慣病対策、手軽にできる筋トレ・ストレッチ、女性の健康などを1本約3分で分かりやすく解説します。



動画イメージ

健康情報

その時期に応じた健康づくりのヒントをお届けします。



記事イメージ

コラム（メンタルヘルス）

ストレスに気付き、対処するセルフケアの方法を掲載。
ご自身のペースでじっくりお読みいただけます。



コラムイメージ

各種セミナー

健康づくりに役立つセミナー情報を掲載。



セミナーイメージ

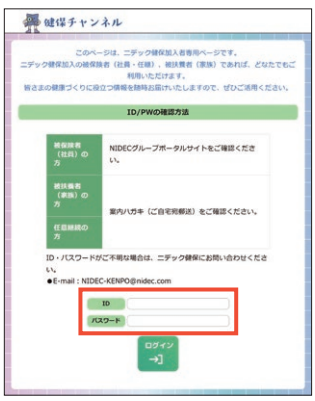
特設サイトのみかた

1 ニデック健保のホームページにアクセスし、トップの特設サイト専用バナーをクリック



ピンクとブルー色のバナーが目印です。

2 **認証画面からログイン**
ID・パスワードを入力してください。





特設サイト「スキマ時間に健保チャンネル」
https://www.nidec-kenpo.or.jp/member/awareness/login.php

KOSMO Webのご案内　～健診結果と医療費を「見える化」！～

❶ 健康診断の結果を確認！

健診結果管理システム「わかるとかわる」をご紹介！

「わかるとかわる」とは？

ニデック健保がご提供している医療・健診等の情報共有サービス「KOSMO Web」内にある、健診結果照会システムになります。
KOSMO Webのメインメニュー画面から健診結果照会を選択すると健診結果管理システム「わかるとかわる」に遷移します。



ご利用いただける2つのコンテンツ「わかる」と「できる」

わかる　最新の健診結果や健診の受診履歴からあなたの生活習慣を確認することができます！

最新の受診結果

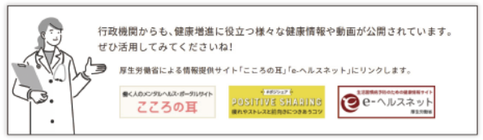


あなたの生活習慣



できる　生活習慣をサポートする様々な動画や健康情報を確認することができます！







ご自身の健診結果の振り返りや生活習慣の見直しにぜひお役立てください！

❷ 毎月の医療費や給付金の支給などを確認！

KOSMO Webのメインメニュー画面から医療費情報のアイコンを選択すると「医療費通知」、「給付金支給通知」、「処方医薬品照会」、「医療費控除申請用データ」が確認できる画面に遷移します。





医療費通知とは？

医療費の内訳等をお知らせする機能です。
最短で受診月の翌々月のデータを確認することが可能です。
ご自身の受診の振り返りや、実際にお支払いした金額と差異がないか等の確認にご使用ください。
お支払いした金額にご不明点等がありましたら、ニデック健保までお問い合わせください。



給付金支給通知とは？

被保険者及び被扶養者への現金給付（高額療養費、インフルエンザ補助金などの各種補助金等）の支給決定日、給付金額、給付の内容を確認・印刷できる機能です。



処方医薬品照会とは？

処方された医薬品の明細や、医薬品が先発医薬品の場合に変更可能なジェネリック医薬品情報を確認できる機能です。
ジェネリック医薬品へ変更すると医療費を抑えられる場合がありますので、現在お使いのお薬の確認にご活用ください。



医療費控除申請用データ

医療費控除に使用できるデータをダウンロードできる機能です。
毎年2月10日前後に11月診療分まで、3月10日前後に12月診療分のデータがアップされます。



【ご注意】確定申告を急がれる場合
医療機関から健康保険組合への情報連携には最短でも2カ月かかります。
申告をお急ぎの場合は、12月診療分についてお手元の領収書（医療費控除の明細書）をご使用ください。

医療費通知などの更新時期とお知らせメールについて

医療費通知をはじめとする各種情報は、**毎月10日前後**に更新されます。
更新時には、KOSMO Webにご登録のメールアドレスへ「ニデック健保」から自動配信メールでお知らせいたします。



2025年度

決算のお知らせ

健全な事業運営と安心のお知らせ

2025年度決算は、適切な事業運営と計画的な財政管理により、収支のバランスが保たれた良好な結果となっています。加入者のみなさまと加入事業所にご負担いただいている保険料は、医療費や健康増進事業へ有効に活用されており、安定した組合運営が行われていますのでご安心ください。

一般勘定

収入支出差引額 5億8,738万6千円

基礎数値

■被保険者数　9,709人（10,100人）

■平均年齢　44.82歳（44歳）

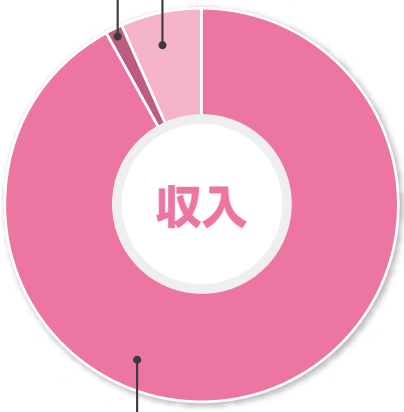
■平均標準報酬月額　467,830円（460,000円）

※（ ）内は予算時数値

一般保険料率

保険料率 9.30%

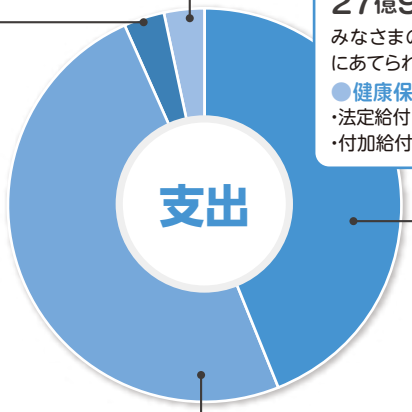
〈事業主 4.74% 被保険者 4.56%〉



繰越金 1億円
2024年度決算残金から繰越した費用です。

その他 4億5,620万5千円
調整保険料・交付金など

健康保険料収入 63億9,024万8千円
みなさまと事業主様から納めていただく保険料。健康保険組合の主たる財源です。



その他 2億1,164万5千円
事務費など

保険給付費 27億9,816万6千円
みなさまの医療費や各種給付にあてられる費用です。
●健康保険料収入の43.8%
・法定給付 27億3,020万1千円
・付加給付 6,796万5千円

保健事業費 2億1,079万4千円
みなさまの健康づくりをサポートするための費用です。
●健康保険料収入の3.3%

納付金 31億3,846万2千円
高齢者医療を支えるために国に納める費用です。
●健康保険料収入の49.1%
-前期高齢者納付金 14億3,007万8千円
-後期高齢者支援金 17億838万3千円
-その他 1千円

収入合計 69億4,645万3千円

支出合計 63億5,906万7千円

※端数処理の関係で合計が合わない場合があります。

介護勘定

収入

科　目	予算額(千円)	決算額(千円)
介護保険収入	806,108	834,031
繰越金	50,000	50,000
雑収入	4	1,719
合　計	856,112	885,750

支出

科　目	予算額(千円)	決算額(千円)
介護納付金	800,000	747,820
介護保険料還付金	500	3
雑支出	1	0
予備費	55,611	0
合　計	856,112	747,823

基礎数値

■介護保険第2号被保険者たる被保険者数　5,571人（5,300人）

■平均標準報酬月額　494,082円（490,000円）

＊介護保険第2号被保険者たる被保険者数とは、海外赴任で介護保険適用除外となった方を除く保険料徴収対象となる被保険者数

※（ ）内は予算時数値

介護保険料率

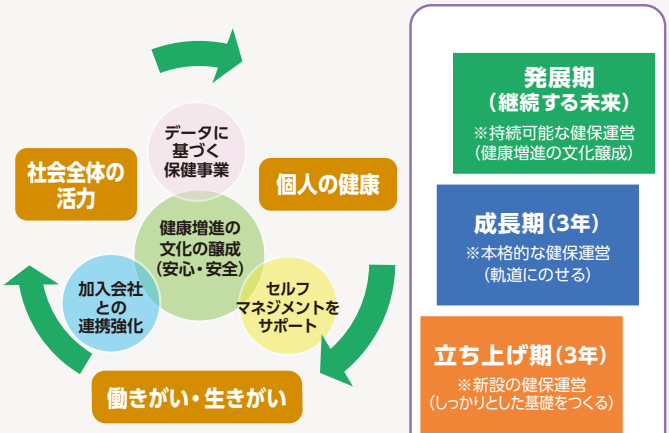
1.94%

〈事業主 0.97%　被保険者 0.97%〉

ニデック健保の理念・ビジョンと事業運営について

理念・ビジョンと事業運営の方向性（今後の取り組み）

加入者の皆様とともにニデック健保が目指す姿



今後の取り組み

今後、複数年をかけた段階的な取り組みとして、健康増進に向けて、以下の3つの柱を重点的に取り組み、皆様の健康をサポートしてまいります。

❶ データに基づいた保健事業の推進

健康診断データや医療費データを科学的に分析し、個々の生活習慣に合わせた予防策や健康増進策を考案・実行します。

❷ セルフマネジメントをサポート

健康アプリやオンライン相談など、デジタル技術を積極的に取り入れ、皆様が日々の健康状態を簡単に把握し、自律的に健康管理できる環境を整備します。

❸ ニデック健保加入会社との連携強化

ニデック健保に加入するニデックグループ各社の皆様との対話・場づくりを進めながら、健康に対する多様なニーズや課題を踏まえ、より良い事業運営の検討・反映に結び付けていきます。

事業運営に関する全体像

ニデックグループ	国内健保加入各社（企業側）		ニデック健保（医療保険者側）	国・厚労省
項目	会社	連携	健保	行政
主な適用法	個人情報保護法／マイナンバー法（一般法）（番号法・特別法）※厳格管理：特定個人情報			国の方針・指針等の周知徹底 ※定期的な報告要請（月次、年次、経年施策ごと） ※上記を踏まえた改善・見直し（監査・指導等）
	労働安全衛生法	⇔	労働安全衛生法・健康保険法等	
健診区分	巡回型		施設型・人間ドック	
対象者	社員		社員・家族	
重点施策	健康経営		データヘルス計画	
主な事業運営基盤の構築	●国の方針・指針等（例：コラボヘルス）に関する整備 ●規約・規程・契約・覚書・マニュアル等の整備 ●共通基盤となるシステム環境整備 ●法改正・改善・指導に対応する体制整備		●健全財政・医療費の適正化等に対する整備 ●医療機関・関連業者（再委託）等の運営整備 その他監査事項 など	

事業運営に関する方針（概要）

加入者の皆様とともにニデック健保が目指す姿

●理念・ビジョン
「健康増進文化の醸成」

●2大テーマ	●健保運営コンセプト
「安心」 ※予防/将来の観点	発展期（継続する未来） 共にはぐくむ
「安全」 ※リスク/現在の観点	成長期（3年） 共に育てる
	立ち上げ期（3年） 共に知る

目指す姿を実現するための事業運営の全体的な方向性・重点目標および事業運営に関する方針

●今後の方向性・重点目標
- データに基づいた保健事業の推進
- セルフマネジメントをサポート
- ニデック健保加入会社との連携強化

事業運営に関する方針

- Ⅰ. 保健（健康づくり）事業に関する方針（理念・ビジョンの体現）
- Ⅱ. 保険給付事業に関する方針（迅速・公正なサービス）
- Ⅲ. 医療費適正化対応に関する方針（安心の追求）
- Ⅳ. 組織・運営に関する方針（プロフェッショナリズム）
- Ⅴ. 関係機関との連携方針（コラボヘルス・協働）
- Ⅵ. 財政・経理に関する方針（持続可能性）
- Ⅶ. その他・広報活動に関する方針（信頼）

保健事業年間カレンダー

ニデック健保では、みなさまの健康づくりのため各種保健事業を実施しています。
健康保持・増進のため、ぜひご活用ください。

ニデック健保HP TOPページ
保健事業詳細やお申し込みはこちらから！

	予定	対象者	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	備考
健診の種類	巡回型健診	社員	通年 ※所属会社へご確認ください				
	施設型健診 ・定期健診 ・人間ドック	社員・ 40歳以上の 家族・任継	通年（予約は3月16日から開始）				健保HP TOPページ 「人間ドック・健康診断予約」 バナーから申し込み 人間ドック・健康診断予約 人間ドック・健康診断等の予約はこちら ログイン　操作マニュアル
	巡回レディース健診 （40歳以上の女性限定）	家族・任継		7月～2月末 （予約は5月27日から開始）			
	特定健診（集合契約A・B） （40歳以上）	家族・任継		受診券到着日～2月末			5月下旬頃に郵送にて 詳細をご案内
	乳がん検診（40歳以上）	健保 加入者	通年 				健保HP TOPページ 「KOSMO web」バナー から申し込み KOSMO Web Communication 医療費通知、電子申請等はこちら ログイン　操作マニュアル 【乳がん・子宮頸がんについて】 ＊近隣の医療機関で受診する場合は、こちらから補助金を申請してください。 ＊施設型健診のオプションで受診する場合は、補助金申請は不要です。施設型健診予約時に合わせてお申し込みください。
	子宮頸がん検診 （20歳以上）						
	歯科健診	社員・任継	補助対象期間 4月～1月末				
疾病予防	インフルエンザ 予防接種	健保 加入者	補助対象期間 9月～1月末 ※感染拡大を受け期間を変更しています				
	若年層の歯のセルフチェック （ベネフィット・ワン）　予定						12月～1月頃 詳細をご案内
健康づくり	健康づくり応援イベント くうねるあるく+ふせぐ	社員	それぞれ1カ月間 6月　10月 				健保HP TOPページ 「くうねるあるく+ふせぐ」 バナーから くうねるあるく+ふせぐ
	禁煙プログラム	社員・任継	申込期間 6月～1月末				健保HP TOPページ 「KOSMO Web」から 申し込み
特定保健指導（40歳以上）		該当者	通年				メールまたは郵送にて ご案内
重症化予防（随時）		該当者	通年				メールまたは郵送にて ご案内

※任継：任意継続被保険者

ニデック健保の 保険給付について

もしものときにも、
ニデック健保独自の付加給付で
あなたとご家族を安心サポートします！



◀ニデック健保HP 給付金等

給付の種類		給付内容 法定給付	給付内容 付加給付 （ニデック健保の上乗せ給付）
病気やけがをしたとき	療養の給付 家族療養費	保険適用分の医療費の7割 小学校入学前の場合　8割 ※70～74歳の自己負担割合は異なります。	自己負担額（1カ月、レセプト1件ごと。高額療養費は除く）から30,000円を控除した額 ※1,000円未満切り捨て
	保険外併用療養費	保険外の療養を併用したとき、健康保険の枠内は上記と同じ	
	療養費 家族療養費	やむを得ず立替払いした場合など、後で健康保険組合に請求すれば、一定基準内で払い戻しされます（治療用装具など）	
	高額療養費 家族高額療養費 合算高額療養費	自己負担限度額（1カ月）を超えた額　8月法改正 標準報酬月額の所得区分 83万円以上　：270,300円＋（医療費-901,000円）×1% 53～79万円：179,100円＋（医療費-597,000円）×1% 28～50万円：　85,800円＋（医療費-286,000円）×1% 26万円以下　：　61,500円 ※低所得者の方の自己負担額は36,900円 ※直近12カ月間に3カ月以上高額療養費に該当した場合は、4カ月目からは自己負担額が軽減されます。 ※70～74歳の自己負担限度額は異なります。	「合算高額療養費付加金」 自己負担額（1カ月、レセプト1件ごと。高額療養費は除く）から30,000円を控除した額（ただし、合算対象となったレセプト1件の自己負担額が3万円に満たないものについては、自己負担額を上限として控除します） ※1,000円未満切り捨て 
	高額介護合算療養費	1年間に医療と介護にかかった自己負担の合計額が限度額を超えたとき、その超えた額を医療、介護の比率に応じて按分した額	
	訪問看護療養費 家族訪問看護 療養費	医師の指示に基づき訪問看護ステーションを利用した場合、定められた費用の7～8割	自己負担額（1カ月、レセプト1件ごと。高額療養費は除く）から30,000円を控除した額 ※1,000円未満切り捨て
	入院時食事療養費 入院時生活療養費	1日3食を限度に1食550円を超えた額　6月法改正 ※低所得者・難病患者には負担軽減措置あり。	
	移送費・家族移送費	医師の指示で移送されたとき、請求に基づき基準により算定した額	
病気で仕事を休んだとき	傷病手当金 （被保険者のみ）	休業1日につき直近の12カ月間の標準報酬月額平均額÷30×3分の2相当額 ※加入期間が1年未満の場合は、支給開始日までの報酬月額平均または前年度の被保険者の平均報酬月額のいずれか低い方を基に算出します。 支給期間：休業4日目から支給期間を通算して1年6カ月分	
出産したとき	出産育児一時金・ 家族出産一時金	一児につき500,000円	被保険者が出産した場合 1児につき30,000円 被扶養者が出産した場合 1児につき20,000円
	出産手当金 （被保険者のみ）	休業1日につき直近の12カ月間の標準報酬月額平均額÷30×3分の2相当額 ※加入期間が1年未満の場合は、支給開始日までの報酬月額平均または前年度の被保険者の平均報酬月額のいずれか低い方を基に算出します。 支給期間：産前42日（多胎は98日）、産後56日	休業1日につき、直近12カ月間の標準報酬月額平均額÷30×5%
死亡したとき	埋葬料（費） 家族埋葬料	50,000円	50,000円

※高額療養費・入院時食事療養費は、法改正により金額が変更されています。

応募の方から、
抽選で100名様に
プレゼントが
当たります!

コンテンツラリー(応募アンケート)の実施について

ニデック健保からご紹介する各種コンテンツを巡っていただき、コンテンツに関する簡単なアンケートにお答えください。応募者の中から抽選で100名様にプレゼントが当たります。加入者のみなさまには、この機会にぜひニデック健保の各種コンテンツを知っていただき、日頃の健康づくりにお役立てていただければ幸いです。

ニデック健保コンテンツラリー(応募アンケート)

■応募期間：2026年11月1日(日)～11月22日(日)
■応募条件：ニデック健保加入者のみなさま
■応募方法：次の応募アンケートURLから回答をお願いします。
※全5問のアンケートの中から、回答を選択してください。
正解数に応じて、抽選でのプレゼントが異なります。
■応募アンケートURL：https://forms.gle/kEWqC6VuNiQXjRZr6



正解数に応じてプレゼント

●全問正解された方　：抽選でA賞25名、B賞25名、C賞20名をプレゼント
●1問以上正解された方：抽選でD賞15名、E賞15名をプレゼント

★全問正解対象賞品

A賞 血圧計 25名



B賞 体組成計 25名

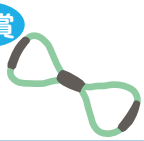


C賞 電動歯ブラシ 20名



★1問以上正解対象賞品

D賞 グリップチューブ 15名



E賞 足つぼマッサージ 15名



応募アンケート　5つの質問

各問の3択の中から正解を選んでご回答ください。
★ご回答の際は、ホームページに掲載しておりますコンテンツラリー完全攻略ガイドをご参照ください。全問正解するためのヒントが掲載されています。

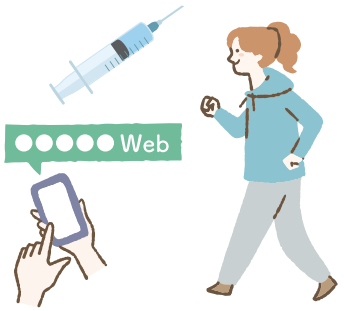
コンテンツラリー完全攻略ガイドは右記よりご覧いただけます

問1. ニデック健保のインフルエンザ予防接種補助の「申請期間」は毎年10月1日からいつまででしょう。
❶12月末　❷1月末　❸2月末

問2. 2026年7月に新設された健康啓発特設サイトの名称は何でしょう。
❶健保ニュース　❷健保ナビ　❸健保チャンネル

問3. 厚生労働省が推奨している成人の1日の歩数は何歩以上でしょう。
❶4,000歩以上　❷8,000歩以上　❸12,000歩以上

問4. 今年の3月にリニューアルされたニデック健保が提供している医療や健診に関する情報提供サービスは何でしょう。
❶KOSMO Web　❷KENPO Web　❸HEALTH Web



問5. ニデック健保で補助対象となっている「子宮頸がん検診」の対象年齢は何歳以上でしょう。
❶20歳以上　❷40歳以上　❸50歳以上

ニデック健康保険組合　〒601-8205　京都府京都市南区久世殿城町338　TEL：0120-162-100